母校 元小

校訓「至誠」

学校だより
令和５年１１月
川口市立元郷小学校
児童数：　　名

自ら進んで学ぶ心 ～学ぶ楽しさと粘り強さ～

校長　岡田 大助

今年度１～６年生対象に行われた埼玉県学力・学習状況調査の結果をもとに校内で分析を行い、課題の抽出と解決のための方策を検討しました。

国語	平均正答率	学習を楽しむ子の割合※	算数	平均正答率	学習を楽しむ子の割合※
１年生	ほぼ同じ	－	１年生	ほぼ同じ	－
５年生	上回る	８８．７％	５年生	上回る	６９．０％
６年生	ほぼ同じ	７５．０％	６年生	やや上回る	６０．７％

※埼玉県と比較した数値
上回る　下回る　3%以上　やや上回る　やや下回る　3%以上3%未満　ほぼ同じ　－1%～1%未満
※「学習を楽しむ子の割合」は前年度までは数値なので、１年生の対象外となります

頑張った成果が見える結果でした。すばらしいことです。

同日に行われた質問紙調査では「あなたが勉強する理由は何ですか」との問いについて、どの学年も一番多かったのが「将来、役に立つから」、次いで「高校や大学に進学したいから」または「先生や家の人にほめられたいから」、そしてその次に「勉強することが楽しい」と続きます。これは埼玉県全体の傾向と言えますが、本校としては児童の学習に対する主体性をさらに高めるうえで、学ぶことの楽しさを大切にしたいと考えています。学ぶことの楽しさとは、発見や気づきなど知的好奇心に裏打ちされた楽しさ、自分の成長を実感できる楽しさ、友達と学び合う楽しさと捉えています。

また同じ質問紙調査で、全体的に課題と捉えられるのが「粘り強さ」の項目です。本校では、目標に向けて努力し続ける粘り強い心も、学習に対する児童の主体性を育むうえで欠かせないものと考えています。この粘り強さに、大人の声掛けの仕方も関係するという研究（※）があります。子供をほめる際、「あなたは賢いね」とその子の能力をほめる場合と、「がんばったね」とその子の頑張りをほめる場合を比較した結果、粘り強さと相関関係が見られたのは、「頑張りをほめる」ほうでした。つまり、頑張りをほめると、子供は粘り強くなるということなのだそうです。学習の過程でつまずくことも、落ち込むこともあるかと思います。そのようなとき、努力が成長につながるという気持ちが学びを支えるのではないでしょうか。

今後も、自ら進んで学ぶ力を育てることを含め、本校の学力向上に取り組んでまいります。

※「10代の脳とうまくつきあう ―非認知能力の大事な役割―」（森口佑介著 ちくまプリマー新書 2023年）

行事予定

日	曜日	
		生活目標 話をしっかり聞き、進んで発表しよう
		保健目標 衣服の調節をしよう
1	水	講話朝会
2	木	振替休業日
3	金	祝 文化の日/南P協ソフトボール大会
4	土	
5	日	
6	月	B日課 学校課題研究
7	火	1年 校舎を子ども見守る教室
8	水	6年 金融教育ふるさと学習の時間 集会 代表委員会
9	木	全国集会日 1・2年 読み聞かせ 3・4・5・6年 委員会
10	金	
11	土	南平公民館地区文化祭
12	日	南平公民館地区文化祭
13	月	B日課
14	火	県民の日（学校閉庁日）
15	水	児童集会（生活・掲示委員会）/教育相談週間～17日（金）/教育相談日
16	木	1・2年 読み聞かせ 3・4・5・6年 クラブ
17	金	B日課 1～5年 5時間授業 6年生 全学クラブ 6時間授業
18	土	開校150周年式典
19	日	
20	月	B日課
21	火	
22	水	音楽鑑賞 就学時健康診断 通常日課3時間 1・2・3・4・5・6年 下校
23	木	祝 勤労感謝の日
24	金	振替休業日
25	土	
26	日	
27	月	B日課
28	火	持久走大会
29	水	
30	木	持久走大会予備日 1・2年 読み聞かせ 3・4・5・6年 クラブ 6時間

いじめ相談件数

10月のいじめに関する相談件数は、15件でした。

Teacher's column

「情報機器を安全に楽しく使う」

情報教育主任　松浦 楓生

児童が情報機器を使う際に気をつけていただくことが7点あります。ご家庭でご一緒にご確認ください。

1 時間制限を設ける
児童が情報機器を使う時間に制限を設けましょう。長時間の利用は健康に悪影響を及ぼすことがあります。適切な休憩を取るように促してください。

2 コンテンツの選定
適切な年齢に合ったコンテンツを選びましょう。適切な教育的なアプリやゲームを選ぶことで、知識やスキルの向上に役立ててください。

3 オンラインセーフティ
インターネットの使用時には児童をオンラインの危険から保護するためにセーフティフィルターや保護機能を設定してください。

4 共有とコミュニケーション
児童と情報機器の利用について話し合い、児童が何をしているのか理解してください。オンラインでの友達とのコミュニケーションの際には、その言葉が本当に適切か話し合うとトラブルの予防にも繋がります。

5 フィジカルアクティビティ
情報機器の使用とバランスを取るために、フィジカルアクティビティや屋外遊びの時間を確保しましょう。

6 デバイスのセキュリティ
情報機器にパスワードを設定し、不適切なアクセスを防ぎましょう。

7 サポートと監視
児童が情報機器を使う際には、保護者のかたのサポートや必要に応じて監視することが大切です。

これらのポイントを考慮して、児童の情報機器の利用を安全かつ教育的なものにしていただけると幸いです。

下校時刻変更のお知らせ

○２２日（水）は就学時健康診断のため下校時刻が変わります

全学年　11:50

帰宅時刻に注意しましょう

１１月～２月までは、午後の４時３０分までに家に帰るのが、元郷小のきまりです。

学校の校庭で遊べるのは、４時２５分までです。暗くなるのが早くなりました。交通事故や不審者などに気をつけて、放課後も安全に過ごせるように、よろしくお願いいたします。